

発行

薩摩川内市
〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3-22
☎0996(23)5111 ☎0996(20)5570
☎0996(22)8115 (直通)

※音声案内後に内線番号を押してください。

閉庁日および時間外 ☎0996(23)5115

編集

本庁未来政策部秘書広報課
☎koho@city.satsumasendai.lg.jp

各支所など

- 樋脇支所 〒895-1292 樋脇町塔之原1173
☎0996(37)3111 ☎0996(37)2252
入来支所 〒895-1492 入来町浦之名33
☎0996(44)3111 ☎0996(44)3117
東郷支所 〒895-1106 東郷町斧淵362
☎0996(42)1111 ☎0996(42)0767
... (omitted for brevity)

広報電話

やくしよにコール
☎0120(894)256
※夜間救急当番医や水道サービスセンターの情報が電話で確認できます。

担当者の声

STAFF'S VOICE

平成30年4月から連載してきた「つんのせんで弁講座」。約5年間、つんも一生懸命勉強しながらせんで弁を紹介してきました。

自分自身はというと、普段話している言葉がせんで弁でもないため、この連載を読むことでとても勉強になっていました。

今回、「人のとなりに」で福富さん取材して、方言や故郷への愛を強く感じました。そして、方言の持つ意味まで教えていただくことで「なるほど!」となると同時に、どこか使う機会がないかと下心も。

今年もあっという間に過ぎ、メディアでは新語流行語大賞が発表される季節になりました。子どもたちが話す分からない新語に、せんで弁で回答して対抗したいと思います。

(堀之内)

◎今月の表紙

今月は、特集で「特別国民体育大会(燃ゆる感動かごしま国体)」と「特別全国障害者スポーツ大会(燃ゆる感動かごしま大会)」を取り上げました。表紙は、空手道競技の組手団体戦で優勝した鹿児島県チームの歓喜の一コマです。

本市の各競技会場では、各県の代表選手がそれぞれの思いを背負い、精一杯競技に挑んでいました。また、応援する方も応援旗を掲げ、メガホンを振りながら一生懸命応援していて、会場から熱い熱気を感じました。

ボランティアとして参加された方々に行ったインタビューでは、地域一体となって国体を盛り上げ、選手たちを応援したり、会場で来場者をおもてなしたりと、開催前からさまざまな準備をして参加したと聞きました。インタビューの中で「オール鹿児島でみんなが一体となった」という言葉が印象的で、みんなで作りあげた大会だったと改めて思いました。



<目次>

- P 2 燃ゆる感動かごしま国体・燃ゆる感動かごしま大会
P 6 つながる・拡がる9年間の学び -子どもたちが主役となり、友達と協力し合って学ぶために-
P 8 生活リズムを整えよう~睡眠とメディアの使用について~
P 9 私のFood記
P 10 令和4年度決算の概要をお知らせします
P 13 企業のチカラ
P 14 年末年始の業務案内
P 16 防災トピックス/市公式LINEで道路などの不具合を通報できます
P 17 みんなの119
P 18 まちの話題
P 19 人のとなりに
P 20 情報掲示板
P 24 うぶごえ・おくやみ
P 26 読者のひろば

広報紙アプリ「マチイロ」
スマートフォンやタブレットで「広報薩摩川内」や「薩摩川内市議会だより」を読むことができます!
Android版 iOS版
問合せ先/本庁未来政策部秘書広報課(内線4122)

読者のひろば

人生の1ページに

かごしま国体へのカウントダウンが始まって、何年何カ月何週間何日と県民皆で時を刻み、こうして感動と感謝の国体が終わりました。猛暑の中、選手の方々はもちろん、裏方さんやボランティアの方々、心からお疲れ様でした。

おたふく(71歳)

暑かった夏を乗り越えて

今年の夏の猛暑と局地的な豪雨には大変な思いをしましたが、10月に入ると気候も穏やかになり、田んぼの仕事も順調に進みました。畑では冬野菜が大きく育ち、鍋の季節に入るので楽しみにしているところです。

ははさん(74歳)

文句も成長のひとつ

言葉の遅れから療育に通っている4歳の息子。最近はそのおかげか、普通に会話も成り立つようになってきました。小・中学校に兄がいるのですが、いじられて文句も一丁前に言うように。この前は「おもちゃを片付けなさい」と言つ私に、「はいはい、分かった分かった」と言う息子。イラっとしつつも成長を感じ、ホッとした母のでした。

だんご3兄弟のママ(42歳)

「運動しなさい」と20余年

「今月も先生に会うのイヤだ」。子どものようなことを言っていた私でした。持病があるので、「運動しなさい」とかかりつけ医の先生に言われ続けて20余年。読書や裁縫などじっとしてすることが好きなのですが、孫が2人で、公共交通機関で移動をする生活に変えたことで、今年に入ってからたくさん歩いています。血液検査の結果も範囲内に収まってきました。これからは、自然を感じながら楽しく歩きたいと思っています。

ゆうちゃん(64歳)

今月のプレゼント
掲載店募集中!! 秘書広報課までご連絡ください。
【締切】12月27日(水)消印有効
鍋焼きうどん ▲鍋焼きうどん ▲親子丼
上記締め切りまでにお便りを頂いた方の中から抽選で、「八重ちゃん食堂」のお食事券(1,000円)を5人にプレゼント。
東郷地域に8月にオープン。昔、店主の祖母と母が働いていた「六角堂」の鍋焼きうどんと親子丼の味を受け継ぎ、親子3代で営業を始め、あの頃の味も復活させました。
八重ちゃん食堂
東郷町斧淵1405
☎090(1893)3695